

別 紙

第62回 静岡県公衆衛生研究会 優秀演題ホームページ掲載要旨

分 科 会 名	第 1 分科会	演題番号	120
題 名	西部健康福祉センター管内の糖尿病の要因となる生活習慣の分析		
所 属	西部健康福祉センター		
氏 名	○大石景子、楯日佳理、辻井博美、今川めぐみ 浜松医科大学健康社会医学講座 明神大也		
要 旨 (簡 潔 に)	<p>西部健康福祉センター管内は、糖尿病有病者(女性)、予備群(男女)の標準化該当比が高いことが健康課題となっている。このため、県に比べて少なめである運動・身体活動等に着目した平成29年度特定健診結果分析をもとに、令和2年度から速歩きなど身体活動を増やすことを重点に糖尿病対策に取り組んできた。</p> <p>今回、令和4年度特定健診データを分析し、前回調査と比較して変化を確認するとともに、糖尿病の発症と食生活、身体活動・運動、飲酒、喫煙等の生活習慣との関連を分析・検討した。</p> <p>その結果、前回調査と比較し、運動習慣がない割合及び身体活動がない割合は、男女ともに40～59歳の群で有意に減り、男性では歩行速度にも改善が見られた。また、糖尿病有病者と非該当とでは生活習慣状況に違いが見られ、今後の糖尿病対策の方向性が明確になった。</p>		